今回の紹介地区 No.089　　宮城県 名取市 下増田地区（しもますだ）

―耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状 況

地 区 概 要：農地面積 489.4ha、うち耕作放棄地 10.3ha

放棄 の 理由：耕作者の高齢化、兼業化、後継者不足など

荒廃 の 程度：30年近く耕作放棄したため、雑草、笹、ススキが繁茂し、重機、農業機械による再生が必要

取組概要

対 象 面 積：0.66ha（畑）

実 施 期 間：平成22年2月1日～平成22年12月

取組のきっかけ：農業委員が中心となり、市内でも耕作放棄地が多く、荒廃が進行した個所を選定。地区の農業者に本対策を説明し、取組が具体化

調 整 経 緯：農業委員が土地所有者と耕作者の調整を行い、実施に至る

取 組 主 体：農業者（作付作物：大豆）

作 業 内 容：雑木の伐採と抜根、笹、ススキの刈払い、整地、耕耘、土壌改良資材散布（粒状鶏糞）、肥料散布、大豆播種、除草剤散布、中耕など

今後の予定

大豆が播種され、12月頃には収穫する予定

再生作業前

再生作業後

栽培状況

問い合わせ先：名取市耕作放棄地対策協議会 022-384-2111 （名取市農業委員会）